

長松小 学校学校だより

R7年5月20日発行

えがおいっぱい 19号

旗立て台寄贈いただきました

昨日午前11時過ぎに「かわぐち様」と名乗られる男性の方が写真の旗立台を寄贈していただきました。

「長松小の横の道を通っていると、旗がよく倒れている。そこで、この旗立台を買ってきたので、使ってください！」そういわれて立ち去られました。旗立台に名前を書かせていただきました。大変有難く感じています。

寄贈いただいた台とその思いに答えられる教育活動を展開していきます。



末盧館へ行きました 5年生

米作りを5年生が学習しますが、その前の米の歴史を学びに末盧館へ行きました。

1. 2600年前から菜畑遺跡があること
2. そこで米作りが行われていたこと
3. 赤米がつくられていたこと

菜畑遺跡で炭になったお米が発見されて、当時の定説が覆りました。縄文晩期から米作りがされていたことが証明されたからです。その後、規模が大きく、さらに古い福岡県の板付遺跡が見つかりました。

2600年も前からこの地に人々が住んで米を作っていたのです。